

京都府京田辺市	●活動名	●関係する学校名
	京田辺市立普賢寺小学校 なのはな委員会	京田辺市立普賢寺小学校

協働活動開始年度	平成 8 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成27年5月19日指定	地域学校協働本部	無
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—			
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	3人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無	
参考URL	<a href="http://www.kvotanabe.ed.jp/nc21/fugenii-es/htdocs/">http://www.kvotanabe.ed.jp/nc21/fugenii-es/htdocs/</a>					
●連絡先	京田辺市教育委員会社会教育課	☎	0774-64-1394			



●活動の概要・経緯  
平成27年5月19日に普賢寺小学校学校運営協議会(なのはな委員会)を立ち上げ、以前からあるふるさと普賢寺体験学習推進委員会とも連携し、地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える取組を実施している。「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」を目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を行っている。活動については、3つの部会(学習部会、つながり部会、ふれあい部会)を設け、地域の方々の参画、協働、支援活動等を通して「地域を誇れる子ども」「自分の学校を誇れる子ども」の育成を目指している。地域社会の中で、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進している。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- 3つの部会を置き、活動を継続的・多面的・総合的に実施している。
- 学習部会―「地域の人財を子どもたちに」をテーマに取組を進めている。地域の方との協力を得て、子どもたちの学習の機会を設ける部会。環境学習で同志社大学エコプロジェクトと連携、キャンパス交流学習で同志社女子大学と連携、社会人講師によるお茶(お茶工場の見学)や書道等の授業を実施している。
- つながり部会―「地域を学ぼう 地域で学ぼう」をテーマに取組を進めている。ふるさと普賢寺体験学習を中心に地域の良さを伝える部会。じゃがいもまつり 雲上大遠足等を実施している。
- ふれあい部会―「地域の中に子どもたちを」をテーマに取組を進めている。子どもたちが地域の文化や伝統を学ぶとともに、地域活性化の一助となる活動に取り組む部会。大御堂観音寺のライトアップ 児童作品の地域展示 田んぼの学校(幼稚園とも連携)等を実施している。

【実施に当たっての工夫】

- 学校運営協議会とともに地域学校協働活動に取り組む中で、PDCAサイクルを意識して活動することができる。
- ホームページを活用し、よりわかりやすく情報を発信し、子どもたちがどのように活動しているか、どんな方が社会人講師として学校へ来てくださっているのか等保護者とも情報共有できている。

【関係機関・団体等との連携状況】

- 地域の方を講師として招き学んだり、地域について学習したりするなど、地域と連携協働する学習に積極的に取り組んでいる。また、1回の授業で終わらせることなく、年間を通じて継続して実施するよう計画されていることで、より深く子どもたちと地域の方々が交流する機会となっている。そのことが社会全体で子どもをはぐくむ環境づくりの推進につながっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 地域の方が、子どもたちと一緒にふれ合い、活動することを通して、「自分たちの学校だ」という意識を更に強く持ったり、「子どもたちから元気をもらっている」と喜びの声があがったりしている。子どもたちにとってプラスになるだけでなく、地域の方にとっても、生きがいづくりにつながっている。
- 地域の方と子どもたちの顔の見える関係を築くことが、子どもたちの安心・安全の確保につながっている。地域全体で子どもたちをはぐくむ環境づくりが進んでいる。
- コミュニティ・スクールと連携して取り組むことで、今まで実施してきた体験活動や行事の意義を再度振り返る機会となっている。

●その他

地域住民等の連携・協働により、「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」の具体的な活動が進んでいる。自分たちの地域や自分たちの学校を誇れる子どもたちの育成につながっている。



地域の文化・伝統を学ぶ  
体験学習



地域連携による特別授業